

時間	果樹 I 106	果樹 II 105	野菜 I 202	野菜 II 206	野菜 III 215	野菜 IV 216
9:00	<p>ナシ1 羽山裕子</p> <p>果 001 慣行栽培と環境に配慮したニホンナシ栽培の土壌の生化学性 ○甲斐貴光¹・岩崎泰永¹・武田甲¹・杉原敏昭¹・梅田大樹²・川越義則²(¹明治大黒川農場,²日大生物資源科学部)</p>	<p>ブドウ1 板井章浩</p> <p>果 031 シャインマスカットの樹上果粒硬度の日中変動 ○櫻井直樹¹・河村美菜子²(¹広島大院統合生命科学研究所,²岡山農研高冷地研究室)</p>	<p>遺伝子解析1 磯部祥子</p> <p>野 001 アスパラガス近縁種ハマタマボウキにおける塩ストレス応答関連遺伝子群の発現変動 ○佐藤佑樹¹・藏増亮佑²・辻本壽²・菅野明¹(¹東北大院生命科学研究所,²鳥取大乾地研)</p>	<p>アブラナ科1 小松和彦</p> <p>野 030 集団選抜法を用いた「糸巻き大根」の品種改良〜MR-S系統の育成〜 ○陳蘭庄・萬代翔・八木翔太郎・木村雄樹・阿部風雅・猿楽長征(南九州大環境園芸学部)</p>	<p>その他2 木下貴文</p> <p>野 055 生分解性マルチフィルムの土壌中での分解:画像解析による評価方法の開発と生分解性プラスチック分解酵素による前処理の効果 ○植田浩一¹・岸本文紅¹・山元季実子¹・坪井隼¹・高田敦之²・山下結香¹・三浦敦宏¹・北本宏子¹(¹農研機構農環研,²神奈川農技セ)</p>	
9:15	<p>果 002 ニホンナシにおける芽接ぎの実施時期と被覆方法の検討 ○井上雄樹・押田正義(千葉農林総研セ)</p>	<p>果 032 音響振動法によるブドウ‘シャインマスカット’の果粒軟化期の把握 ○河村美菜子¹・福田文夫²・平野健²・櫻井直樹³・藤井雄一郎¹(¹岡山農研,²岡山大院環境生命科学研究所,³広島大院統合生命科学研究所)</p>	<p>野 002 イチゴアレレルゲン Fra a 1.01 を標的とした形質転換体の作出と解析 ○宇野雄一^{1,2}・武部加奈子¹・内田遥和¹・小山竜平¹・石橋美咲¹・大河内駿二¹(¹神戸大院農学研究科,²神戸大院農学研究科食の安全安心科学セ)</p>	<p>野 031 キャベツ変異体‘不抽苔’の非開花性にはタンデム重複した BoFLCI の発現増加が関与する ○木下有羽¹・元木航¹・細川宗孝^{2,3}(¹京都大院農学研究科,²近畿大農学部,³ATIRI)</p>	<p>野 056 生分解性マルチフィルムの新たな活用技術開発(第3報)スイートコーン栽培体系における酵素処理の影響評価 ○小泉明嗣¹・高橋匠¹・古和口智絵¹・丹羽香織¹・山下結香²・高田敦之¹(¹神奈川農技セ,²農研機構農環研)</p>	
9:30	<p>果 003 ニホンナシ品種の葯の大きさと数の違いが花粉量の多少に及ぼす影響 ○和田翔多郎¹・國富香澄²・竹村圭弘²・田村文男²(¹鳥取大院持続性社会創生科学研究科,²鳥取大農学部)</p>	<p>果 033 ブドウ‘シャインマスカット’に発生する果実生理障害の発生要因 ○北原智史(栃木農試)</p>	<p>野 003 メロンの巻きひげ形成における TCP-YABBY 転写因子間の相互作用 ○大塚彩海¹・増田千穂¹・亀山知里¹・園田雅俊²・上吉原裕亮¹・新町文絵²・渡辺慶一¹・光澤浩¹・水野真二¹(¹日本大生物資源科学部,²千葉大院園芸学研究所)</p>	<p>野 032 有効積算温度を用いた千葉県における加工業務用キャベツの収穫時期の予測 ○鈴木結花¹・千吉良敦史²・中村耕士¹(¹千葉農林総研セ,²香取農業事務所)</p>	<p>野 057 生分解性マルチフィルムの新たな活用技術開発(第4報)サトイモ栽培における分解酵素処理の影響評価 ○高橋匠¹・小泉明嗣¹・古和口智絵¹・植田浩一²・山下結香²・高田敦之¹(¹神奈川農技セ,²農研機構農環研)</p>	
9:45	<p>ナシ2 西尾聡悟</p> <p>果 004 早生ニホンナシ‘甘ひびき’果実の大型化要因の解明 ○中込光穂¹・湯澤孝哉^{1,2}・富永晃好¹・八幡昌紀¹・岡愛梨香¹・松本和浩¹(¹静岡大院総合科学技術研究科農学専攻,²兵庫県加東農林振興事務所)</p>	<p>果 034 ブドウ‘巨峰’における高温障害の発生条件と対策法の検討 ○東大介・上林義幸(愛知農総試)</p>	<p>遺伝子解析2 菅野明</p> <p>野 004 ゲノム編集トマト‘シシリ’アンルー・ジュハイギョウ’の全ゲノム解析 ○白澤健太・磯部祥子(かざさ DNA 研)</p>	<p>アブラナ科2 吹野伸子</p> <p>野 033 長野県における加工業務用ブロッコリー栽培技術の検討(第2報) ○小松和彦・柴本洋輔・岡田咲紀・中塚雄介(長野野菜花き試)</p>	<p>野 058 生分解性マルチフィルムの新たな活用技術開発(第5報)エダマメ栽培および後作における生分解性マルチフィルムの酵素処理の影響評価 ○古和口智絵¹・小泉明嗣¹・高橋匠¹・山下結香²・竹内明彦²・植田浩一²・岸本文紅²・星野裕子²・高田敦之¹(¹神奈川農技セ,²農研機構農環研)</p>	
10:00	<p>果 005 ニホンナシ‘甘太’の収穫法の検討ならびに着果管理法およびジベレリンベースト処理が収穫期および果実品質に及ぼす影響 ○柴崎茜・島田智人・鈴木智砂・入江尚彦(埼玉農技研セ)</p>	<p>ブドウ2 渋谷知暉</p> <p>果 035 ブドウ摘粒における粒数把握による摘粒時間の短縮とAIを活用した摘粒補助システムの省力効果 ○笈田幸治^{1,2}・乾俊之²・廣瀬太知³・大槻義範³・川尾悠和³・丸橋隆二⁴・板井彰浩¹(¹京都府大院生命環境科学研究所,²京都府丹後普及セ,³井上(株),⁴京都府大院附属農場)</p>	<p>野 005 日本品種のイチゴのバングノム解析 ○磯部祥子¹・白澤健太¹・平川英樹¹・濱野恵²・龍勝利³・黒倉健⁴(¹かざさDNA研究所,²農研機構東北研,³福岡農林総試,⁴宇都宮大農学部)</p>	<p>野 034 分解特性の異なる有機質肥料で栽培されたコマツナの生育と品質の解析 ○井田安澄・甲斐貴光・武田甲¹・岩崎泰永(明治大農学部)</p>	換気休憩	
10:15	<p>果 006 ニホンナシ‘凛夏’の低温貯蔵時の維管束褐変を抑制するための高温処理条件の検討 ○羽山裕子¹・川東広幸¹・廣瀬咲子²・山根崇嘉¹・高橋太郎¹・三谷宜仁¹・喜多正幸¹(¹農研機構果茶研,²農研機構生物研)</p>	<p>果 036 ジベレリンおよびストレプトマイシン処理による大粒系ブドウの無核化機構の一考察 ○立松瑠伊・吉村大輔・尾形凡生・米森敦三(能谷大農学部)</p>	<p>野 006 Induction of salicylic acid-responsive genes triggers disease resistance of <i>Brassica rapa</i> L. ○Aker, Mst Arjina・Miyaji, Naomi・Fujimoto, Ryo(神戸大院農学研究科)</p>	<p>野 035 西洋ワサビ組織のシニグリン含量に及ぼす含硫化合物処理の効果 ○今井佐耶花・川辺晃太郎・北岡哲・実山豊・鈴木卓(北海道大院農)</p>	<p>タマネギ1 横田啓</p> <p>野 059 画像解析を用いたタマネギ遺伝資源における積算受光量とりん茎重との関係 ○奥聡史・日浦聡子・木下貴文・山本岳彦・山内大輔・室崇人・塚崎光(農研機構東北研)</p>	
10:30	換気休憩	<p>果 037 一文字整枝短梢剪定栽培におけるブドウ‘ピオーネ’の樹体生育や果実品質に及ぼす台木の影響 ○塩谷論史¹・宇土幸伸¹・里吉友貴²・小林和司¹(¹山梨果樹試,²山梨県峡東農務事務所)</p>	<p>野 007 <i>Brassica rapa</i> における H3K4me3 と H3K36me3 の遺伝子発現における役割 ○白木沙彩・Mehraj, Hasan・安田剛志¹・藤本龍(神戸大院農学研究科)</p>	換気休憩	<p>野 060 栽培期間中の植被率変化に基づくタマネギ遺伝資源のクラスタリング ○日浦聡子・奥聡史・山内大輔・塚崎光(農研機構東北研)</p>	
10:45						

花き I 107	利用 I 207	時間
画像解析 岡澤立夫 花 001 画像解析によるシクラメンの形状評価法 ○勝間田やよい ¹ ・田所賢弥 ¹ ・山元恭介 ¹ ・窪田聡 ² (1)神奈川農技セ, ² 日本大生物資源科学部)	収穫後生理 (カンキツ) 馬場正 利 001 培養したバレンシアオレンジのフラバドにおけるカロテノイドおよびクロロフィル代謝に及ぼすアブシシン酸受容体阻害剤の影響 ○望月春奈 ¹ ・馬剛 ^{1,2} ・張嵐翠 ² ・八幡昌紀 ^{1,2} ・轟泰司 ^{1,2} ・竹内純 ^{1,2} ・加藤雅也 ^{1,2} (1)静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部)	9:00
花 002 空撮画像分析に基づく切り枝用クロマツの樹高分布推定方法 ○渡辺賢太 ¹ ・江波戸宗大 ² ・石川友子 ¹ (1)茨城農総セ鹿島特産, ² 農研機構農環研)	利 002 カンキツ果実におけるフラボノイド O-メチルトランスフェラーゼ遺伝子の単離および発現解析 ○中田明里 ¹ ・入谷明里 ² ・馬剛 ^{1,2} ・張嵐翠 ² ・八幡昌紀 ^{1,2} ・島田武彦 ³ ・藤井浩 ³ ・遠藤朋子 ³ ・加藤雅也 ^{1,2} (1)静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部, ³ 農研機構果茶研)	9:15
栽培 1 窪田聡 花 003 山口県育成小輪系ユリにおける日平均気温積算値と到花日数との関係 ○福光優子 ^{1,2} ・尾関仁志 ¹ ・林孝晴 ^{1,2} ・北村嘉邦 ² ・後藤丹十郎 ² (1)山口農林総技セ農業技術部花き振興センター, ² 岡山大院環境生命科学研究所)	利 003 長期貯蔵のウンシュウミカンにおける着色に及ぼすオーキシン散布処理の影響 ○野村健太 ¹ ・稲葉迅 ¹ ・村上敏 ¹ ・馬剛 ^{1,2} ・張嵐翠 ² ・八幡昌紀 ^{1,2} ・松本光 ² ・加藤雅也 ^{1,2} (1)静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部, ³ 農研機構果茶研)	9:30
花 004 リンドウ極早生品種「いわて夢あおい」の全茎収穫栽培法における翌年の開花期前進効果の解析 ○小澤傑 ¹ ・高瀬智敬 ² ・根本圭一郎 ² ・清水元樹 ² ・西原昌宏 ² (1)岩手農研セ, ² 岩手生工研セ)	品質評価・収穫後生理 (ウメ・カキ) 高田大輔 利 004 ウメ「露茜」果実の大きさが追熟後に加工した梅酒の芳香成分およびアントシアニン含量に及ぼす影響 ○大江孝明 ¹ ・尾崎綾子 ² ・安部杏香 ² ・山崎哲弘 ² ・稲葉有里 ¹ (1)和歌山果樹試うめ研, ² キリンホールディングス(株)飲料未来研)	9:45
花 005 土壌水分センサを用いた自動底面給水装置のコスト評価とベチュニアの品質に対する影響 ○岡澤立夫・板橋優人(東京農林総研セ)	利 005 台湾ウメの収穫後果実の低温耐性および 1-MCP 処理による品質保持効果 ○柏本知晟 ^{1,2} ・河井崇 ² ・大江孝明 ¹ ・矢野親良 ² ・Muqadas, Maqsood ² ・赤木剛士 ² ・福田文夫 ² ・久保康隆 ² ・牛島幸一郎 ² (1)和歌山果樹試うめ研, ² 岡山大院環境生命科学研究所)	10:00
換気休憩	利 006 粘弾性によるカキ果実の肉質評価 ○鈴木哲也 ¹ ・新川猛 ¹ ・長谷川巧 ¹ ・櫻井直樹 ² (1)岐阜農技セ, ² 広島大院統合生命科学研究所)	10:15
栽培 2 福光優子 花 006 定植期と長日処理がフルダプルタイプアスターの露心花に及ぼす影響 ○伊澤大雄・北村嘉邦・安場健一郎・吉田裕一・後藤丹十郎(岡山大院環境生命科学研究所)	換気休憩	10:30
		10:45

時間	果樹 I 106	果樹 II 105	野菜 I 202	野菜 II 206	野菜 III 215	野菜 IV 216
10:45	<p>ナシ 3 森本拓也</p> <p>果 007 ナシジョイントV字トリス樹形における側枝長の違いが果実品質、収量に及ぼす影響 ○片山恭佳・関達哉・伊藤彰倫・柴田健一郎(神奈川農技セ)</p>	換気休憩	換気休憩	<p>レタス 陳蘭庄</p> <p>野 036 Carbon footprint (CF) reduction scenarios for leafy vegetables production in plant factories, and CF performance comparison with open fields and greenhouses, using life cycle assessment (LCA). (LCAによる植物工場での葉物野菜生産におけるカーボンフットプリント (CF) 削減シナリオと露地・ハウスとのCF性能比較) 河鱈実之・○Lan, Yi Chieh (東京大院農学生命科学研究科)</p>	<p>野 061 タマネギでの効率的な多型解析パイプラインの開発およびそれらを利用して明らかにした日本の遺伝資源の集団構造 ○関根大輔¹・塚崎光²・田中淳一³・石本政男³・川原善浩⁴ (農研機構野花研,²農研機構東北研,³農研機構作物研,⁴農研機構基盤研)</p>	
11:00	<p>果 008 ジョイントV字トリス樹形に対応した果実自動収穫ロボットの開発 ○喜多正幸¹・吉田武史²・小野山博之³・山田哲資²・奥間保胤⁴・三谷宣仁¹ (農研機構果茶研,²農研機構ロボ研,³開志専門職大,⁴(株)CDSI)</p>	<p>小果樹類・キウイフルーツ 渡邊学</p> <p>果 038 単為結果性の異なるブルーベリー系統の果実発育初期における植物ホルモン含量の変化 ○北澤海斗¹・宮下智人²・瀬古澤由彦³・菅谷純子³ (筑波大院生物資源科学学位¹,²東京農総研,³筑波大生命環境系)</p>	<p>遺伝子解析 3 藤本龍</p> <p>野 008 鳥取県在来甘トウガラシ品種‘三宝大甘長’ (<i>Capsicum annuum</i>) の非辛味形質は <i>Pun1</i> を含む 18.5kb の欠失に起因する ○山口萌絵¹・近藤文哉^{2,3}・根本和洋⁴・松島憲一⁴ (信州大院総合理工学研究科,²信州大院総合医理工学研究科,³日本学術振興会特別研究員,⁴信州大学術研究院農学系)</p>	<p>野 037 育苗期の LED 照射がレタスの苗質に及ぼす影響 ○岡田咲紀・柴本洋輔・小松和彦 (長野野菜花き試)</p>	<p>野 062 タマネギ鱗茎発達段階における糖代謝関連遺伝子の発現解析 ○清水こはる¹・上野敬司²・小野寺秀一²・藤野介延¹・志村華子¹ (北海道大院農,²酪農大食と健康)</p>	
11:15	<p>果 009 ナシ栽培の作業支援に活用できるナシ葉パラッキマツプの作成 ○梅田大樹¹・中嶋綾香¹・川越義則¹・甲斐貴光²・武田甲²・杉原敏昭²・岩崎泰永² (日本大生物資源科学部,²明治大農学部)</p>	<p>果 039 GC/MS を用いたハスカップ種間雑種とその両親の果実の代謝成分の比較 ○藤田凌平¹・星野洋一郎^{1,2} (北海道大院環境科学院,²北海道大院北方生物園フィールド科学セ)</p>	<p>野 009 トウガラシ‘タカノツメ’が有する高温期の自動着果性の遺伝解析 ○山崎彬²・武澤亜緒²・西村和紗²・元木航²・長坂京香²・岩橋優²・井上博茂²・中野龍平²・細川宗孝^{1,3}・中崎鉄也² (近畿大農学部,²京都大院農学研究科,³近畿大アグリ技術革新研究所(ATIRI))</p>	<p>野 038 アンモニア養液条件下での pH 制御がレタスの生育および硝酸含有量に及ぼす影響 ○島田明典¹・根立稜平²・渡邊博之¹ (玉川大院農学研究科,²玉川大農学部)</p>	<p>タマネギ 2 奥聡史</p> <p>野 063 岩手県の秋まきタマネギ栽培における1球重推定のための生育指標の検討 ○横田啓・佐々木達史 (岩手農研セ)</p>	
11:30	<p>果 010 腐植酸を施用したル・レクチンにおける樹液流測定と生育促進効果 ○大川峻¹・本田一馬¹・飯野藤樹¹・西岡一洋² (デンカ(株),²Kisvin Science(株))</p>	<p>果 040 キウイフルーツ新品種‘さぬきエメラルド’の特性について ○川北兼奨・山下泰生・村尾昭二・久保雅秀・森末文徳 (香川農試府中果樹研)</p>	<p>野 010 ナス科植物 GABA-Ts の系統関係が示すトウガラシのパニルアミン合成遺伝子 <i>pAMT</i> の起源 ○日下宏和¹・中里彩夏²・佐野香織³・古旗賢二²・大野翔¹・土井元章¹・田中義行¹ (京都大院農学研究科,²城西大院薬学研究科,³城西大理学部)</p>		<p>野 064 タマネギ春まき作型における栽培途中の実測値を用いた収穫日およびりん茎収量予測モデルの精度向上 ○木下貴文・山内大輔・山本岳彦・室崇人 (農研機構東北研)</p>	
11:45			<p>野 011 Analysis of malformed fruit-2 (<i>maf-2</i>) mutant in chili pepper (<i>Capsicum annuum</i>) ○Xu, Yunmin¹・横田瑞季¹・杉山立志²・大野翔¹・土井元章¹・田中義行¹ (京都大院農学研究科,²東京農業大農学部)</p>		<p>野 065 寒冷地のタマネギ秋まき移植栽培において播種日を同一とした場合の定植日の違いが欠株や生育に及ぼす影響 ○山内大輔・山本岳彦・木下貴文・室崇人 (農研機構東北研)</p>	
12:00						

花き I 107	利用 I 207	時間
<p>花 007 バラ黒星病菌 <i>Diplocarpon rosae</i> に対する夜間 UV-B 照射の抑制効果 ○河野歩¹・佐々木春乃¹・川端歩夢¹・山崎彬¹・細川宗孝^{1,2} (¹近畿大院農,²近畿大アグリ技研 (ATIRI))</p>	<p>鮮度保持、遺伝子解析 (モモ) 本多親子 利 007 収穫後のモモ果実における低温耐性と低温障害軽減のための高温処理 ○柳炫至¹・吉田実花²・馬場正² (¹東京農業大院農学研究所,²東京農業大農学部)</p>	10:45
<p>花 008 UV-B 照射がピンク系トルコギキョウの花色およびアントシアニン含量に及ぼす影響 ○花田裕美¹・藤田岳²・大江孝明³ (¹和歌山農試暖地園芸セ,²鋼敏商事 (株),³和歌山果樹試うめ研)</p>	<p>利 008 柔らかくなる硬肉モモおよび普通モモのシソガボールにおける嗜好性の差異について ○高田大輔¹・加藤治²・桐原峻²・手塚誉裕²・山下路子²・新谷勝広²・立木美保³ (¹福島大農学群,²山梨果試,³農研機構果茶研)</p>	11:00
<p>花色 中山 真義 花 009 ランシキョウ園芸品種の色素構成成分と花色発現 ○秦奇¹・立澤文見²・中根孝久³・貝塚隆史⁴・佐藤真里⁴・岩科司⁵・水野貴行^{1,5} (¹茨城大院農学研究所,²岩手大農学部,³昭葉大薬学部,⁴茨城県南農林事務所,⁵国立科博植物研究部)</p>	<p>利 009 和歌山県産モモ 25 品種の比較ゲノム解析 ○衣川達己¹・谷澤靖洋²・中村保一²・伊藤武彦³・田中裕之⁴・平川英樹⁵・篠澤章久^{6,7}・馬場正⁷・小田賢司⁸・井出大輔⁹・大和勝幸⁹・石丸恵⁹ (¹近畿大院生物理工,²遺伝研,³東京工業大院生命理工学院,⁴東京工業大生命理工学院,⁵かずさ DNA 研,⁶東京農業大生資源ゲノム解析セ,⁷東京農業大,⁸岡山農総セ生科研,⁹近畿大生物理工学部)</p>	11:15
<p>花 010 赤色花シクラメンと赤紫色花シクラメンの交雑における花色素の遺伝 ○高村武二郎・寺田ゆき乃 (香川大農学部)</p>		11:30
<p>花 011 美術作品に“絵”として描かれているカーネーションの花色からその花色育種の歴史を紐解く ○森本隼人¹・深井誠一² (¹明治大研・知財戦略機構,²元 香川大農学部)</p>		11:45
		12:00

時間	果樹 I 106	果樹 II 105	野菜 I 202	野菜 II 206	野菜 III 215	野菜 IV 216
9:00	<p>リンゴ1 田沢純子</p> <p>果 011 自根で旺盛な生育を示すリンゴとセイヨウナシの属間雑種の育成 ○森本拓也・檜崎龍矢・松田悠之介・関口遼・板井章浩(京都府立大院生命科学環境科学研究科)</p>	<p>モモ・スモモ 山根久代</p> <p>果 041 岡山県モモ主要品種における音響振動を利用した収穫適期予測技術の開発 ○榎野友之¹・櫻井直樹²・吉村諒介¹・鶴木悠治郎¹・佐々木郁哉¹・藤井雄一郎¹ ¹岡山農林水産総合農研,²広島大統合生命科学研究所</p>	<p>トマト1 田中義行</p> <p>野 012 ナショナルバイオリソースプロジェクトトマト野生種リソースから見出したトライコム欠損表現型の原因遺伝子探索 ○杉本真一・中嶋梨花・有泉亨・江面浩(筑波大つくば機能植物イノベーション研究セ)</p>	<p>ウリ科1 下村 晃一郎</p> <p>野 039 飽差推定を利用した複数ハウスでのミスト噴霧制御方法の開発 ○安場健一郎¹・中村天音¹・小田島裕²・藤尾拓也³・深山陽子⁴・後藤丹十郎¹・北村嘉邦¹・吉田裕一¹(¹岡山大院環境生命科学研究所,²若手農研,³若手県庁,⁴福島大)</p>	<p>イチゴ1 岩崎泰永</p> <p>野 066 イチゴの種子繁殖型 F₁ 特性に花粉親が及ぼす影響 ○小倉真里奈¹・小堀純奈²・須田涼介²・北村八祥²・重野貴³・半田有宏³・安野彩香³・中澤佳子³・阿部朋老³・福田理沙³・川崎美穂³・野口裕司¹・片岡園¹(¹農研機構野花研,²三重農研,³栃木農試)</p>	<p>アスパラ 前田智雄</p> <p>野 078 長野県におけるアスパラガス改植技術としての枠板高畝栽培の実証 ○柴本洋輔¹・木下義明¹・佐藤壮峻¹・保勇孝亘¹・酒井浩晃²(¹長野野菜花き試,²長野県農業技術課)</p>
9:15	<p>果 012 リンゴ新品種 'キルトピンク' ○小林尚美¹・金丸京平^{1,2}・小松宏光^{1,3}・山口維尚¹・峯村万貴¹(¹長野果樹試,²長野県農試,³退職)</p>	<p>果 042 三次元点群データを用いたモモの着果位置と果実品質の関係の3Dモデル構築 ○河井崇¹・小坂勇貴¹・林慶月¹・安部雅治²・山本道輔^{1,3}・関本敦¹・浜田和俊⁴・福田文夫¹・高田大輔³(¹岡山大院環境生命科学研究所,²岡山大農学部,³(株)オーエスエー,⁴高知大農林海洋科学部,⁵福島大農学部)</p>	<p>野 013 T₁ 遺伝子の組み合わせがトマトのベゴモウイルス抵抗性に与える影響 ○齋出萌乃¹・小枝壮太(近畿大院農学研究科)</p>	<p>野 040 キュウリ夏秋どり栽培の有機培地による養液栽培と仕立て法が収量および果実品質に及ぼす影響 ○木下義明¹・川上暢喜¹・酒井浩晃³・三浦斗夢¹(¹長野野菜花き試,²長野県農政部園芸畜産課,³長野県農政部農業技術課)</p>	<p>野 067 イチゴ自殖固定系統の酵素採種法による採種特性 ○須田涼介¹・小堀純奈¹・北村八祥²(¹三重農研,²三重県庁)</p>	<p>野 079 アスパラガスのハウス立茎栽培における灌水開始点の決定と灌水量が収量に及ぼす影響 ○坂本隆行・川口岳芳・小林賢吾(広島総研農試セ)</p>
9:30	<p>果 013 リンゴ FYPr606 系統が示す自家摘果性の作動機構の解析 ○柘植美希奈¹・金丸京平²・山口維尚²・白澤健太³・磯部祥子³・白武勝裕¹・松本吾吾¹・太田垣駿吾^{1,4}(¹名古屋大院生命科学研究所,²長野果樹試,³かずさ DNA 研,⁴名城大農学部)</p>	<p>果 043 深層学習に基づくモモ樹近接動画のフレーム予測値の平均化による水ストレス予測精度の向上 ○山根崇嘉^{1,2}・ハバラガムワハルシナ²・杉浦綾²・高橋太郎¹・羽山裕子¹・三谷宣仁¹(¹農研機構果茶研,²農研機構農情研)</p>	<p>野 014 トマトにおける T₁-3a による tomato yellow leaf curl virus 抵抗性の高温による崩壊 ○北脇新大¹・小枝壮太(近畿大院農学研究科)</p>	<p>野 041 宮崎県のキュウリ養液栽培における品種の違いが収量や生育等に及ぼす影響 ○相見直人・力武弘・黒木正晶(宮崎総農試)</p>	<p>イチゴ2 小堀純奈</p> <p>野 068 種子繁殖型イチゴ品種 'よつばし' の NFT 促成栽培における生育停滞の対策 ○杉村安都武¹・磯山陽介¹・小林拓斗¹・近藤宏哉¹・高山弘太郎²・戸田清太郎²(¹三重農研,²豊橋技術科学大院工学研究所)</p>	<p>ナス科1 山崎嘉</p> <p>野 080 ピーマン養液栽培の仕立て方法が収量に及ぼす影響 ○力武弘・福元輝生・黒木正晶(宮崎総農試)</p>
9:45	<p>果 014 マルチおよび針金リング処理がリンゴのみつづき果実発生に及ぼす影響 ○山下瑠花¹・藤木卓巳¹・遠藤綾乃²・夏畑優²・春日純³・上野敬司⁴・実山豊¹・鈴木卓¹(¹北海道大院農学部,²北海道大農学部,³帯広畜産大,⁴酪農学園大)</p>	<p>果 044 スモモ 'シナノパール' における果肉褐変が発生しやすい側枝の生育 ○土屋和希¹・船橋徹郎¹・内田飛鳥^{2,4}・重藤奈央^{2,5}・金井信明³・前島勤¹(¹長野果樹試,²北信農業農村支援セ,³JA 中野市,⁴上田農業農村支援セ,⁵長野農業農村支援セ)</p>	<p>トマト2 二俣翔</p> <p>野 015 トマト果実の成熟に伴う果皮色の変化と有効積算温度の関係 ○小泉明嗣・高田敦之(神奈川農試セ)</p>	<p>ウリ科2 杉山 充啓</p> <p>野 042 Tomato leaf curl New Delhi virus に対して抵抗性を示す新規キュウリ素材 ○中村有希¹・山本千尋²・山本浩登²・小枝壮太^{1,2}(¹近畿大農学部,²近畿大院農学研究科)</p>	<p>野 069 イチゴの NFT 栽培におけるセル苗定植時の活着促進方法の検討 和田光生¹・○廣常花奈¹・杉里香²・古川一¹・東條元昭¹(¹大阪公大院農学研究科,²大阪府大院生命科学研究所)</p>	<p>野 081 炭酸ガス施用条件下での換気方法がナス '千両' の促成栽培における収量および品質に及ぼす影響 ○佐野大樹・森義雄・川村宣久(岡山農試)</p>
10:00	<p>リンゴ2 太田垣駿吾</p> <p>果 015 'あおり 24' (はつ恋ぐりん®) の斑点性障害の有袋栽培による軽減方法の検討 ○井村瑛智¹・工藤悠^{1,2}(¹青森産産セりんごこ研,²青森りんご果樹課)</p>	<p>ウメ 山根崇嘉</p> <p>果 045 ウメ '南高' より生じた早期開花枝変わり系統の花芽発達様式 ○杉森未来¹・向子帆¹・山根久代¹・北村祐人²・田尾龍太郎¹(¹京都大院農学研究科,²摂南大農学部農業生産学)</p>	<p>野 016 トマト養液栽培における摘心の有無が光合成、乾物分配、収量および品質に及ぼす影響 中村俊貴・俵那那・○岩崎泰永(明治大農学部)</p>	<p>野 043 ベゴモウイルス ToLCNDV に対して抵抗性を示すメロン育種素材 ○西川拓¹・川原武¹・中山実李¹・清水智貴¹・溝浦大輝¹・山本千尋²・山本浩登²・小枝壮太^{1,2}(¹近畿大農学部,²近畿大院農学研究科)</p>	<p>野 070 気温と日射が種子繁殖型イチゴ 'よつばし' 実生苗の生育に及ぼす影響の定量的解析の試み ○小田原昂熙¹・岩崎泰永¹・蛭田雅彦²・森屋三三³(¹明治大農学部,²ミヨシグループ,³グリーンラボラトリ)</p>	<p>野 082 異なる栽培条件で水耕したパプリカ苗の水分状態とイオン吸収の測定 ○北條可絵¹・田池敦²(¹明治大院農学研究科,²明治大農学部)</p>
10:15	<p>果 016 摘花剤の利用で結実量が減少したリンゴ 'シナノスイート' の摘果時期の検討 ○盛次陽介・榎本克樹・櫻井美央・前島勤(長野果樹試)</p>	<p>果 046 Genome-wide association study on bud dormancy-related traits using 117 Japanese apricot cultivars ○向子帆¹・山根久代¹・北村祐人²・西山総一郎¹・田尾龍太郎¹(¹京都大院農学研究科,²摂南大農学部農業生産学)</p>	<p>野 017 岡山県中北部における夏秋雨除けトマト栽培で秋期の増収に有利な穂木・台木の組合せ、並びに摘花房処理の適期 ○山下尋揮¹・川村宣久¹・榎野祐子^{1,2}(¹岡山農研,²岡山県美作広域農普セ)</p>	<p>野 044 iPB 法を用いたゲノム編集による高日持ち性メロンの開発 ○佐々木健太郎¹・耳田直純²・野中聡子³・江面浩³・今井亮三^{1,3}(¹農研機構生物研,²サナテックシード(株),³筑波大生命環境系)</p>	<p>換気休憩</p>	<p>換気休憩</p>
10:30	<p>果 017 長野県における温暖化を想定した気温条件がリンゴ 'ふじ' の樹体生育および果実品質に及ぼす影響(第2報) 定植7年目までにおける 'ふじ' の樹体生育および果実品質 ○櫻井美央・船橋徹郎・榎本克樹・市川悦子・前島勤(長野果樹試)</p>	<p>果 047 休眠期の温度条件がウメ '古城' の開花および萌芽に及ぼす影響 柏木知晟・○綱木海成・稲葉有里(和歌山果樹試うめ研)</p>	<p>換気休憩</p>	<p>換気休憩</p>	<p>イチゴ3 吉田裕一</p> <p>野 071 夜冷短日処理とクラウン冷却処理がイチゴ 'きらび香' の開花や収量に及ぼす影響 ○望月達史・河田智明・山田栄成(静岡農林技研)</p>	<p>ナス科2 佐野大樹</p> <p>野 083 ミトコンドリアゲノム編集によるナスの雄性不稔遺伝子の不活化 ○辻村真衣¹・須佐見朝日²・静貴子³・有村慎一⁴・寺地徹⁵(¹龍谷大農学部,²京都産業大院生命科学研究所,³京都産業大植物科学研セ,⁴東京大院農学生命,⁵京都産業大生命科学部)</p>
10:45						

花き I 107	利用 I 207	時間
繁殖・遺伝資源 星野洋一郎 花 012 アマミエビネ (<i>Calanthe amamiyana</i> Fukuyama) の種子発芽に関する研究 ○井上凌一郎 ¹ ・長澤淳一 ² ・神戸敏成 ^{1,3} (¹ 龍谷大院農学研究科, ² 元京都府立植物園, ³ 龍谷大農学部)	機能性・エチレン 喜多正幸 利 010 機能性食品ダッタンソバの果皮形成に関する研究 ○広瀬友輝 ¹ ・加藤洋樹 ² ・福家優花 ² ・志村華子 ² ・藤野介延 ² (¹ 北海道大農学部, ² 北海道大院農学院)	9:00
花 013 カタクリのりん茎付属部を用いた栄養繁殖による実証園における栽培効率化の試み ○本多和茂 ¹ ・津川秀仁 ² ・加藤直幹 ² ・勝川健三 ³ ・石川幸男 ⁴ (¹ 弘前大農学生命科学部, ² 青森産技セ, ³ 弘前大教育学部, ⁴ 元弘前大附白神自然環セ)	利 011 レンコン粉末の麴化によるヌンフェリン産生機構の解明 ○柳橋諒 ¹ ・藤井智教 ^{1,2} ・大西賢一 ³ ・長谷川守文 ¹ ・豊田淳 ¹ ・望月佑哉 ¹ ・井上栄一 ¹ (¹ 茨城大農学部, ² 茨城農総生工研, ³ 日本醸造工業(株))	9:15
花 014 核 SSR マーカーを用いた九州地方ヤマアジサイ野生集団の遺伝的多様性の評価 ○原田千二郎 ¹ ・山本将 ² ・迫村崇史 ³ ・阿部裕汰 ³ ・堀田智輝 ³ ・川久保美瑠 ³ ・山本祐和 ¹ ・宿谷祥吾 ³ ・森本隼人 ² ・半田高 ³ (¹ 明治大院農学研究科, ² 明治大研・知財戦略機構, ³ 明治大農学部)	利 012 トマト果実におけるエチレン受容体の複合体形成 ○上吉原裕亮 ^{1,2} ・阿知波侑輝 ² ・石川慎 ¹ ・水野真二 ^{1,2} ・森仁志 ³ ・Huber, Donald ⁴ ・Klee, Harry ⁴ ・立石亮 ^{1,2} (¹ 日本大生物資源科学部, ² 日本大院生物資源科学研究科, ³ 名古屋大院生命農学研究科, ⁴ University of Florida)	9:30
組織培養・形態生理 半田高 花 015 <i>Zephyranthes citrina</i> における flow cytometric seed screening による倍数性調査および胚乳培養を用いた植物体再生の試み ○中野有紗・星野洋一郎 (北海道大北方生物園フィールド科学セ)	品質評価・判別 安場健一郎 利 013 トマト '湘南ボモロシレット' カラーチャートの開発 ○曾我綾香・澤田幸尚・大友佳奈・渡邊清二・吉田誠 (神奈川農技セ)	9:45
花 016 ユリ球根の形態的と生理的特性の解析および被覆による貯蔵性の向上 ○中塚貴司 ¹ ・倉坪香奈 ¹ ・林優衣 ² ・小堀光 ¹ ・山田雅章 ¹ (¹ 静岡大農学部, ² 中越パルプ工業(株))	利 014 ビーマン・トウガラシにおける励起発光マトリックスおよび近紫外光励起蛍光画像を用いた果実の蛍光特性評価 ○竹本哲行 ^{1,2} ・黄梓宸 ² ・Omwange, Ken Abamba ² ・斎藤嘉人 ³ ・倉本誠 ⁴ ・近藤直 ² (¹ 京都農技七農林セ, ² 京都大農学部, ³ 新潟大農学部, ⁴ 愛媛大学術支援セ)	10:00
換気休憩	利 015 畳み込みニューラルネットワークによる圃場キャベツの個体別セグメンテーション ○岩崎千沙 ¹ ・斎藤岳士 ^{1,2} ・石原光則 ¹ ・杉浦綾 ¹ (¹ 農研機構農情研, ² 農研機構野花研)	10:15
遺伝子解析 1 中塚貴司 花 017 アジサイの花房型に特異的な発現を示す SEP 相同遺伝子の特定 ○上町達也 ¹ ・奈島賢児 ² ・清水顕史 ¹ ・竹内俊輝 ¹ ・谷川奈津実 ¹ ・白澤健太 ³ ・磯部祥子 ³ ・東未来 ² ・阿久津翠 ⁴ ・中澤佳子 ⁴ ・小玉雅晴 ⁴ ・生井潔 ⁴ ・黒倉健 ⁵ ・奥山拓郎 ⁶ (¹ 滋賀県大環境科学部, ² 日本大生物資源科学部, ³ かずさ DNA 研, ⁴ 栃木農試, ⁵ 宇都宮大農学部, ⁶ 福岡農林試)		10:30
		10:45

時間	果樹 I 106	果樹 II 105	野菜 I 202	野菜 II 206	野菜 III 215	野菜 IV 216
10:45	果 018 ジベレリンとベンジルアミノプリン混合液の繰り返し散布は接ぎ木当年のリンゴ苗木のフェザース数を増加させる ○岡田和馬・和田雅人・清水拓・森谷茂樹・阿部和幸(農研機構果茶研)	換気休憩	トマト3 小泉明嗣 野 018 CO ₂ 施用下の促成トマト栽培における高気温管理が生育および収量等に及ぼす影響 ○大里俊一郎 ¹ ・木村美紀 ² ・大木浩 ¹ (¹ 千葉農林総研セ, ² 千葉県農林水産部担い手支援課)	ウリ科3・エンドウ 小枝壮太 野 045 ニガウリの単為結果性における温度の影響および品種・系統間比較について ○儀間康造(沖繩農研セ)	野 072 イチゴの収量性と乾物生産量の関係解析 龍勝利 ¹ ・○森山貴仁 ¹ ・石橋正文 ¹ ・濱野恵 ² ・磯部祥子 ³ ・黒倉健 ⁴ (¹ 福岡農林試験後, ² 農研機構東北研, ³ かずさDNA研究所, ⁴ 宇都宮大)	野 084 複数台苗木の利用が‘水ナス’の収量および肥料の施用量に及ぼす影響 ○山崎嘉基(大阪環境農林水産総研)
11:00	換気休憩	その他 神崎真哉 果 048 青パパイアの省力栽培に向けた不耕起栽培システムの検討 ○阿愛香梨・影山史弥・中込光穂・井関早弥香・松本和浩(静岡大総合科学技術研究科)	野 019 トマト栽培温室における模擬果実温センサを用いた植物体への結露評価 ○大石直記 ¹ ・二俣翔 ¹ ・伊代住浩幸 ¹ ・酒井浩伸 ² ・江口陽子 ³ (¹ 静岡農林技研, ² 鈴与商事(株), ³ (株)鈴与総研)	野 046 熟取支法によるニガウリの蒸散流量の評価 ○波多野有咲 ¹ ・儀間康造 ¹ ・玉城磨 ¹ ・樋口浩和 ² (¹ 沖繩農研セ, ² 京都大農学部)	野 073 換気による系外流出を意識したイチゴの炭酸ガス施用技術の確立1.換気開始温度の違いによるハウス内炭酸ガス濃度および施用効果 ○町田剛史・大木浩(千葉農林総研セ)	野 085 ‘弘前在来’トウガラシと‘ひも’トウガラシとの交雑系統の収量調査 ○平山武志・稲田雅史・白川結美子・坂野雄紀・小野紘也・手塚夢子・山本なごみ・早川和輝・本多和茂・前田智雄(弘前大)
11:15	カキ 杉浦裕義 果 019 Evaluation of efficient propagation techniques for ‘MKR1’ persimmon softwood cuttings ○Hejazi, Ziaurrahman ¹ ・宮田翔 ² ・石村修司 ² ・本勝千歳 ³ ・鉄村琢哉 ² (¹ 宮崎大院農学工学総合研究科, ² 宮崎大院農学研究科, ³ 宮崎大農学部)	果 049 バインアップル施設栽培における培養土が草本の生育及び果実特性に及ぼす影響 ○與那覇至・伊波聡・中村朝子・宮里進・東嘉弥真勇人(沖繩農研セ石垣支所)	野 020 人工光型植物工場でのトマト生産に向けた栽培システムの構築 ○細川隆史・服部昭子(富士フィルム(株))	野 047 冬季日中の換気方法がハウス栽培実エンドウの英品質に及ぼす影響 ○田中寿弥・宮前治加・片山泰弘(和歌山農試暖園セ)		野 086 パプリカ果皮内の元素組成および機能性成分に及ぼす窒素栄養条件の影響 ○荒川竜太 ¹ ・村島和基 ² ・丸山隼人 ² ・渡部敏裕 ² ・信濃卓郎 ² (¹ 大阪環農水研, ² 北海道大院農学研究科)
11:30	果 020 カキ ‘MKR1’, ママガキおよびアメリカガキの耐塩性の比較 ○宮田翔 ¹ ・安部由人 ¹ ・高橋歩 ² ・大城和輝 ² ・石村修司 ² ・本勝千歳 ² ・霧村雅昭 ² ・佐伯雄一 ² ・園師一文 ² ・鉄村琢哉 ² (¹ 宮崎大院農学研究科, ² 宮崎大農学部)	果 050 農福連携による受粉用花粉の調達 ○島田智人 ¹ ・鈴木智砂 ¹ ・柴崎茜 ¹ ・前島英明 ² (¹ 埼玉農研セ(久喜試験場), ² 春日部農林振興センター)	野 021 温室環境・画像情報を利用したかん水制御システムによる高糖度トマト生産 ○彦坂晶子・長井陽和・趙飛・吉田英生・後藤英司(千葉大院園芸学研究院)			ジャガイモ 松下陽介 野 087 収穫方法の違いが一時的明期中断処理をしたジャガイモ ‘男爵’ の生育と塊茎数に与える影響 ○林竜次・渡邊博之(玉川大院農学研究科)
11:45	果 021 完全甘ガキ ‘富有’ から作製した柿渋の機能性評価 ○山本涼平 ¹ ・尾形凡生 ¹ ・岩本将稔 ² ・米森敬三 ³ (¹ 龍谷大農学部, ² (株)岩本亀太郎本店, ³ 龍谷大REC(龍谷エクステンションセンター))	果 051 ‘アサクラサンショウ’ 果実の収穫時期が香りと抗酸化能に及ぼす影響 ○廣田智子(兵庫農林水産技総セ)				野 088 宇宙農場で利用するジャガイモのマイクロチューバー形成技術の開発 ○和田誠人・古川一・和田光生(大阪公立大院農学研究科)
12:00						

花き I 107	利用 I 207	時間
<p>花 018 <i>Sepallata</i> ホモログ遺伝子の機能欠損型対立遺伝子を保有したアジサイは手まり咲き性を示す ○奈島賢児¹・上町達也²・白澤健太³・小幡達也²・磯部祥子³・東未来¹・阿久津翠⁴・中澤佳子⁴・小玉雅晴⁴・生井潔⁴・黒倉健⁵・菓山拓郎⁶ (¹日本大生物資源科学部, ²滋賀県大環境科学部, ³かずさ DNA 研, ⁴栃木農試, ⁵宇都宮大農学部, ⁶福岡農林試)</p>		10:45
<p>遺伝子解析 2 山岸真澄</p> <p>花 019 ストックのゲノム情報の整備と八重鑑別系統の育成に関与した遺伝子変異の探索 ○峰松美祈¹・田中裕之²・伊藤武彦²・鈴木稔³・篠澤章久⁴・田崎啓介⁵・中塚貴司¹ (¹静岡大院総合科学技術研究科, ²東京工業大生命理工学院, ³東京大新領域創成科学研究科, ⁴東京農業大生物資源ゲノム, ⁵東京農業大農学部)</p>		11:00
<p>花 020 トウガラシにおけるアントシアニン着色変動には <i>CaMYBA</i> 領域の DNA メチル化が関与する ○卯川亜美・石黒寛人・上野舞子・土井元章・大野翔 (京都大院農学研究科)</p>		11:15
<p>花 021 セントポーリアのエビジェネティックな模様花弁における MYB の転写産物の特徴 ○倉田大地¹・平川英樹²・白澤健太²・立澤文見³・細川宗孝^{1,4} (¹近大院農, ²かずさ DNA 研, ³岩手大農, ⁴近畿大アグリ技研 (ATIRI))</p>		11:30
		11:45
		12:00

時間	果樹 I 106	果樹 II 105	野菜 I 202	野菜 II 206	野菜 III 215	野菜 IV 216
13:00	<p>カンキツ 1 本勝千歳</p> <p>果 022 普通ウンシュウミカン '青島温州' における片面交互結実栽培が収量、果実品質に及ぼす影響 ○杉山泰之¹・安竹英晴²・江本勇治³・佐藤景子⁴・山家一哲¹・森口卓哉¹(¹静岡県立農林環境専門職大・短大,²清水農業協同組合,³静岡農機研果樹セ,⁴農研機構果茶研)</p>	<p>遺伝子解析関連 1 岡田和馬</p> <p>果 052 <i>melting flesh (M)</i> 遺伝子座に着目した極晩生モモ '冬桃がたり' およびその F1 後代における果実軟化特性の比較 ○林優月¹・河井崇¹・小坂勇貴¹・那須優香¹・川崎ひかる²・安部雅治²・中野龍平³・牛島幸一郎¹・福田文夫¹(¹岡山大学院環境生命科学研究科,²岡山大学農学部,³京都大院農学研究科)</p>	<p>トマト 4 彦坂晶子</p> <p>野 022 センサータンパク質遺伝子導入トマトを用いた果実内のカルシウム局在性の解析 ○原田龍之介¹・栗原大輔²・山田恵太郎¹・西山学¹・加藤一幾¹・金山喜則¹(¹東北大院農学研究科,²名古屋大院農学研究科,³東京大院農学研究科)</p>	<p>その他 1 元木悟</p> <p>野 048 シニアスバラガス (<i>Salicornia</i>) の挿し木による増殖法の確立: NaCl および培養液濃度が挿し穂の発根および生育に及ぼす影響 ○越田薫子・伊藤善一(明治大院農学部)</p>	<p>イチゴ 4 町田剛史</p> <p>野 074 イチゴにおけるミツバチ代替技術としての送風受粉機の試作と効果検証 ○植松菜月¹・村井恒治¹・立石健¹・吉田裕一²・安場健一郎²(¹徳島農総技セ,²岡山大院環境生命科学研究科)</p>	<p>ナス科 3 和田光生</p> <p>野 089 トマトにおける tomato brown rugose fruit virus およびトマトモザイクウイルスの種子伝染率および花芽組織での局在性の比較 ○松下陽介・久保田健嗣(農研機構植防研)</p>
13:15	<p>果 023 '青島温州' における片面交互結実栽培が樹体内貯蔵養分および無機成分含量に及ぼす影響 ○江本勇治¹・安竹英晴²・佐藤景子³・森口卓哉⁴・杉山泰之⁴(¹静岡農林技研果樹セ,²清水農協,³農研機構果茶研,⁴静岡農林環境専門職大)</p>	<p>果 053 マタタビ属におけるネオ性染色体の反復進化 (II) ○赤木剛士^{1,2}・Varkonyi-Gasic Erika³・白澤健太⁴・Catanach, Andrew³・Henry, Isabelle⁵・Mertten, Daniel³・Datson, Paul³・増田佳苗¹・藤田高子¹・栗田恵理子¹・牛島幸一郎¹・別府賢治⁶・Allan, Andrew³・Charlesworth, Deborah⁷・片岡郁雄⁶(¹岡山大学院環境生命,²JST さきがけ,³Plant & Food Research,⁴かずさ DNA 研究所,⁵カリフォルニア大デービス校,⁶香川大農,⁷エディンバラ大進化学)</p>	<p>野 023 トマト染色体置換系における果実光合成の尻腐れ発症への関与の検討 ○長谷川公紀¹・北岡哲¹・丸山隼人¹・金山喜則¹・信濃卓郎¹・渡部敏裕¹(¹北海道大院農学部,²東北大院農学研究科)</p>	<p>野 049 深度センサーを用いたハウレンソウ草丈の非接触計測技術の開発 ○梶原雄大¹・元山恵太²・福井祐子²・岩崎泰永¹(¹明治大院農学部,²パナソニックホールディングス(株))</p>	<p>野 075 ビデオ画像を利用したヒロズキンバエのイチゴへの訪花頻度の解析 ○佃優季¹・谷口大基²・植松菜月³・後藤丹十郎²・北村嘉邦²・吉田裕一²・安場健一郎²(¹岡山大学農学部,²岡山大院環境生命科学研究学域,³徳島農総技セ)</p>	<p>野 090 リアルタイム RT-PCR 法によるトマト種子からの tomato brown rugose fruit virus の検出法の開発 ○篠坂響¹・石橋和夫²・富高保弘³・松下陽介³・久保田健嗣³・竹山さわな³・松山桃子³・大崎康平¹(¹農研機構植防研,²農研機構生物研,³農研機構植防研)</p>
13:30	<p>カンキツ 2 根角博久</p> <p>果 024 メッシュ農業気象データから推定するウンシュウミカンの産地形成要因 ○尾形凡生¹・島津彩音¹・奥村万智子¹・森牧人²(¹龍谷大農学部,²高知大農林海洋科学部)</p>	<p>果 054 カキ品種 '太秋' の全ゲノム解析から紐解くポスト Y 染色体の急速進化 ○堀内綾乃¹・増田佳苗^{1,2}・白澤健太³・尾上典之⁴・藤田高子¹・牛島幸一郎¹・赤木剛士¹(¹岡山大環境生命科学研究学域,²東京大農学生命科学研究学域,³かずさ DNA 研,⁴農研機構果茶研)</p>	<p>野 024 開花後日数別にみたミニトマト 'ネネ' におけるつやなし果発生率 ○細井亮佑¹・鍋島朋之²・池田和生²・西沢隆²(¹岩手大院連合農学研究科,²山形大農学部)</p>	<p>野 050 ナガイモにおける異形イモの発生要因について ○保勇孝亘・中塚雄介・柴本洋輔・小松和彦(長野野菜花き試)</p>	<p>野 076 咀嚼を模した装置を用いたイチゴ生果実の発散香気成分の解析 ○大久保直美・野口裕司(農研機構野花研)</p>	<p>野 091 Tomato brown rugose fruit virus に汚染された種子および器具に対する各種薬剤の消毒効果 ○久保田健嗣¹・松下陽介¹・竹山さわな¹・石橋和夫²・富高保弘¹・松山桃子¹・篠坂響³・大崎康平³(¹農研機構植防研,²農研機構生物研,³農研機構植防研)</p>
13:45	<p>果 025 ウンシュウミカン新品種 '春しずか' の特性と育成経過 ○曾根悠介¹・太田知宏¹・加藤光弘¹・中島輝子¹・中村茂和¹・阿部知子²(¹静岡農林技研果樹研セ,²理研仁科加速器科研セ)</p>	<p>果 055 ブドウ 'デラウェア' の大粒系統の果粒肥大期における遺伝子発現プロファイル ○石川ひかる^{1,2}・柳野康行³・渋谷知暉⁴(¹鳥根大院自然科学研究科,²山形大院農学研究科,³鳥根農技セ)</p>	<p>野 025 トマト育苗中に異なる時間帯で 660nm 赤色 LED 光照射したときのミカンキョロアザミウマに対する防衛応答の違い ○大矢武志¹・金満伸央²・安部洋³(¹神奈川農技セ,²共立電照,³理研 BRC)</p>	<p>野 051 ギョウジャニンニクの不定芽繁殖 ○田丸典彦¹・柴田浩子²・諫山邦子¹(¹銅路野外教育研,²銅路市東雲小)</p>	<p>野 077 ポット栽培を行ったイチゴ 3 品種における水分管理の違いが果実の水分状態と香気成分に与える影響 ○小倉志穂・池田敬(明治大院農学部)</p>	<p>野 092 ナスにおけるトバモウイルスの抵抗性が有効なウイルスおよび温度範囲 ○竹山さわな¹・久保田健嗣(農研機構植防研)</p>
14:00	<p>果 026 ユズにおける平均果実横径値を用いた階級比率予測方法 ○谷本佑^{1,2}(¹高知農技セ果樹試,²高知工科大理工学研究科)</p>	<p>遺伝子解析関連 2 遠藤朋子</p> <p>果 056 四倍体ブルーベリーにおける高密度連鎖地図を用いた遺伝様式の検討 ○長坂京香・西村和紗・元木航・山形啓悟・西山総一郎・山根久代・尾田龍太郎・中野龍平・中崎鉄也(京都大院農学研究科)</p>	<p>トマト 5 大矢武志</p> <p>野 026 有機栽培がトマトの生育および土壌の化学性に及ぼす影響 ○吉田悠人・高橋拓己・日高舜護・川岸康司・伊藤善一(明治大院農学部)</p>	<p>換気休憩</p>		
14:15	<p>換気休憩</p>	<p>果 057 ゲノム編集によるブルーベリー-早期開花系統の作出 ○大森真史¹・山根久代¹・刑部祐里子²・刑部敬史³・尾田龍太郎¹(¹京都大院農学研究科,²東京工業大生命理工学院,³徳島大生物資源産学学部)</p>	<p>野 027 有機栽培がトマトの果実品質および土壌の物理性に及ぼす影響 ○日高舜護・高橋拓己・吉田悠人・川岸康司・伊藤善一(明治大院農学部)</p>	<p>セリ科 田中寿弥</p> <p>野 052 新品種開発に向けたセリリ-遺伝資源の特性調査 ○矢崎涉・保勇孝亘・山戸潤(長野野菜花き試)</p>		
14:30	<p>イチジク・クリ 鉄村琢哉</p> <p>果 027 液肥の無機元素組成がロックウール栽培イチジクに及ぼす影響 ○高橋徹・沖浦文・細見彰洋((公財)東洋食品研)</p>	<p>果 058 リンゴ果肉の初期褐変度はクロロゲン酸に、最終的褐変度はポリフェノール含量に依存する ○田沢純子¹・五十嵐恵²・後藤聡¹・初山慶道¹・深澤朝子²・國久美由紀³(¹青森産技セリんご研,²青森産技セ弘前工研,³農研機構果茶研)</p>	<p>野 028 施設栽培トマトにおける ICT を活用した排液フィードバック制御の検討 ○前田健¹・松尾尚典¹・沖光芳²・岩本丈司³(¹岐阜農技セ,²IT 工房,³CKD(株))</p>	<p>野 053 暖地におけるミニニンジン挿植時期および栽培期間の違いが収量および生育に及ぼす影響 ○宮本菜々子¹・藤原明香里²・田中陸斗¹・元木悟²(¹明治大院農学研究科,²明治大院農学部)</p>		
14:45						

花き I 107	利用 I 207	時間
遺伝子解析 3 森本隼人 花 022 ベチュニアの斑点品種は覆輪品種やスター品種よりも <i>CHS4</i> のコピー数が多い ○奥田渚・土井元章・大野翔（京都大院農学研究科）		13:00
花 023 ハナスベリヒユにおけるベタレイン合成関連遺伝子の探索と機能解析 ○角知咲希・石森元幸・柴田道夫・樋口洋平（東京大院農学生命科学研究科）		13:15
花 024 セントポーリアの低温順応に伴って発現変動する ERF 転写因子 ○福宮健人 ¹ ・倉田大地 ⁴ ・平川英樹 ³ ・白澤健太 ³ ・久保香奈衣 ⁴ ・細川宗孝 ^{1,2,4} (¹ 近畿大農学部, ² 近畿大アグリ技術研究所, ³ かずさ DNA 研究所, ⁴ 近畿大院農学研究科)		13:30
遺伝子解析 4 樋口洋平 花 025 デルフィニウムにおけるフィトクロムのシグナル伝達に関わる <i>PIF</i> および <i>PHL</i> ホモログの解析 ○菅原のの・沼澤芽生・西山学・金山喜則・加藤一幾（東北大院農学研究科）		13:45
花 026 miR156 耐性 <i>SPL13</i> を導入したユリ形質転換体では抽苔および開花が促進される ○山岸真澄 ¹ ・野水利和 ² ・中塚貴司 ³ (¹ 北海道大院農学研究院, ² 新潟農総研, ³ 静岡大農学部)		14:00
花 027 ナデシコ科雌雄異株植物における <i>AGL24</i> を介した菌による性決定経路の乗っ取り ○藤田尚子・赤木剛士（岡山大院環境生命科学）		14:15
		14:30
		14:45

第2日 3月20日(月) 14:45～15:30

時間	果樹 I 106	果樹 II 105	野菜 I 202	野菜 II 206	野菜 III 215	野菜 IV 216
14:45	<p>果 028 イチジク品種の着果および 果実生育特性 ○細見彰洋・高橋徹((公財) 東洋食品研)</p>	<p>果 059 indel マーカーを作成するプ ログラム LINDA (Large INDel Analyzer) の開発 ○根津翼¹・渡邊知輝²・堀 池徳祐¹・白澤健太³・磯部 祥子³・島田武彦⁴・藤井浩¹ (¹静岡大農学部,²岐阜大院 連合農学科,³かずさ DNA 研,⁴農研機構果茶研)</p>	<p>野 029 トマト個体群内透過散乱放 射の NIR/VR 計測による高 さ別 LAI 評価 ○二俣翔・大石直記・山際 豊 (静岡農林技研)</p>	<p>野 054 窒素施用量が春夏どりニン ジンの抽苔に及ぼす影響 ○山下雅大・安藤利夫 (千 葉農林総研セ)</p>		
15:00	<p>果 029 土壌物理性がクリ幼木の耐 凍性獲得に与える影響 ○荒河匠¹・神尾真司¹・堀 井幸江²・井上博道²・西垣 孝³ (¹岐阜中山間農研中津 川支所,²農研機構果茶研, ³岐阜農業経営課)</p>					
15:15	<p>果 030 遺伝子流動とコアレルセント 解析から紐解くニホンザリ 栽培化の歴史 ○西尾聡悟¹・高田教臣¹・ 竹内由季恵¹・今井篤¹・木 村恵²・池谷祐幸³ (¹農研機 構果茶研,²森林総研材木育 種セ,³岡山理大)</p>					
15:30						

花き I 107	利用 I 207	時間
		14:45
		15:00
		15:15
		15:30